

## 来月の消費予報

# シルバーウィークは日程に恵まれず、 9月としては過去最低の消費意欲指数に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

9月の消費意欲指数は45.5点。前月比-4.2ポイント、前年同月比-2.0ポイントと、9月としては過去最低値となりました。

### 9月の消費意欲指数



↓ 前月比 -4.2 ポイント

↓ 前年同月比 -2.0 ポイント

↑ : 前月比/前年同月比で上昇    ↓ : 前月比/前年同月比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別 消費意向



★ UP : 前年同月比で20人以上増加    ● DOWN : 前年同月比で20人以上減少

「来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月と比較して作成。

### 9月のポイント

#### Point 1 : シルバーウィークの恩恵なく、消費意欲は高まらず

9月は夏の季節消費やセールが終わり、消費意欲が低下する月ですが、今年は例年以上の低下を見せ、9月の消費意欲指数としては調査開始以来の最低値となりました。要因のひとつとしては、今年のシルバーウィークは3連休があるだけで、大きな消費機会とはなりにくいことが考えられます。

消費意欲指数の理由(OA)を見ると、季節消費への意欲を挙げる声(16年9月98件→17年9月85件)、「欲しいものや出費の予定がある」という声(16年9月140件→17年9月124件)などが減少。また、特に買いたいもの・利用したいサービスにおいても、「旅行(前年同月比-27人)」「レジャー(前年同月比-10人)」といったコト消費の減少が目立っています。

#### Point 2 : 意欲低下は、消費する理由を見つけられないことが要因か

通常、消費意欲が高まった翌月は、その反動による意欲低下が目立つ傾向があります。しかし今月は、消費意欲指数の理由を見ても「前月までに使った反動でセーブ(16年9月184件→17年9月163件)」「金銭的な理由による節約、我慢(16年9月235件→17年9月212件)」といった声はやや減少しています。

消費意欲指数の理由で、①消費に対して積極的な回答をした人(277人)、②消極的な回答をした人(998人)、③どちらでもない中間の回答(「今は様子見」や「特になし」など)をした人(312人)に分け、その構成比を前年同月と比較すると、①の積極層(16年9月19.8%→17年9月17.5%)がやや減って③の中間層(16年9月17.3%→17年19.7%)が増えています。また、点数の平均を見ると、①の積極層と②の消極層はほぼ前年並みですが、③の中間層では低下しています(前年同月比-3.4ポイント)。金銭的に厳しいというよりも、積極的に消費する理由が見つからず、意欲が高まらない様子がうかがえます。

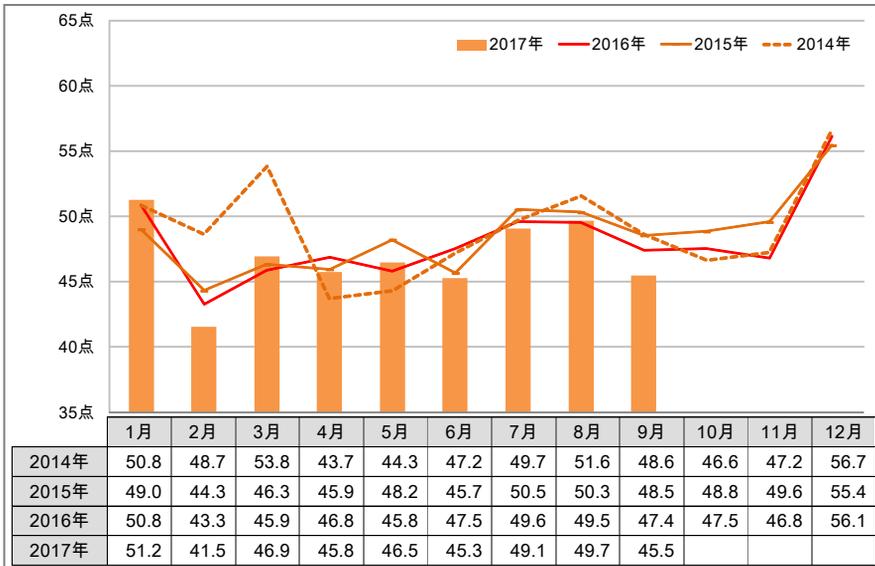
※①~③の回答者数の合計は、消費意欲の理由として一人の回答者が複数の回答を挙げている場合があるため、サンプル数(1,500人)とは一致しません。

消費意欲指数

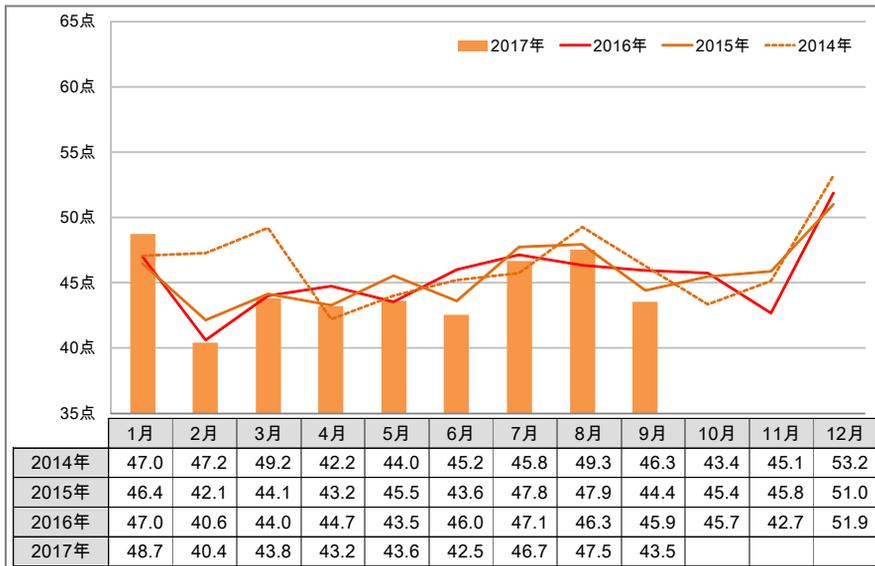
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

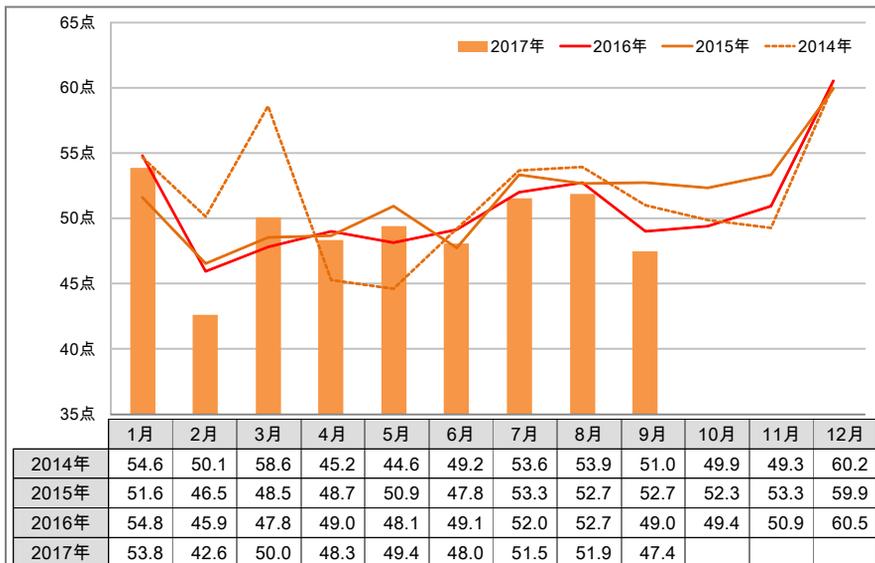
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【意欲はあっても、今は様子見】

- ・特にすぐに必要で欲しいものがない。買わないなら買わなくても過ごせる 漠然と欲しい物はあるが、高いし、特にすぐ買う必要はないと思っている(50点・男性29歳・愛知県)
- ・欲しいものがあつたら買う(50点・男性36歳・東京都)
- ・買いたいものを探している最中なので(50点・男性45歳・東京都)
- ・欲しいものが見つからない(30点・男性56歳・神奈川県)
- ・欲しいものがないけれどバーゲンで良いものがあれば買っておきたい(50点・男性68歳・大阪府)
- ・将来買いたいものはあまりない(見て直感で欲しくなる)(20点・女性22歳・大阪府)
- ・物欲はあるが具体的に欲しい物は決まってるから(50点・女性31歳・愛知県)
- ・季節の変わり目で服も何が買いたいかわかってないから(20点・女性45歳・愛知県)
- ・必要に迫られないと購買意欲湧かず(50点・女性57歳・埼玉県)
- ・今のところ具体的に欲しいものはないが、出てくるかもしれないので(45点・女性61歳・東京都)

( )内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2017年9月(%)	前月比(pt)	前年同月比(pt)
全体	22.5	-6.7	-1.8
男性	18.8	-10.5	-5.2
女性	26.3	-2.8	+1.6

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(338人)

順位	カテゴリー	9月(人数)	前年同月比
1	ファッション	168	±0
2	食品	128	- 1
3	外食	127	+ 2
4	旅行	125	-27
5	飲料	93	+ 8
6	書籍・エンタメ	89	-12
7	化粧品	84	+ 2
8	レジャー	83	-10
9	理美容	78	+10
10	家電・A V	68	- 9
11	日用品	62	- 4
12	装飾品	53	- 2
13	インテリア用品	44	-13
14	パソコン・タブレット・周辺機器	40	-10
15	スマートフォン・携帯電話	32	-11
16	車・バイク	29	+ 1

参考:男性(141人)

順位	カテゴリー	9月(人数)	前年同月比
1	旅行	52	-22
2	食品	48	- 4
3	ファッション	46	-17
4	外食	42	-16
5	書籍・エンタメ	39	-21
6	飲料	37	±0
7	家電・A V	36	-12
8	レジャー	30	-12
9	パソコン・タブレット・周辺機器	28	-10
10	装飾品	21	±0
11	車・バイク	20	- 5
12	スマートフォン・携帯電話	17	- 8
13	日用品	13	- 9
14	インテリア用品	11	- 8
15	理美容	8	- 8
16	化粧品	6	- 1

参考:女性(197人)

順位	カテゴリー	9月(人数)	前年同月比
1	ファッション	122	+17
2	外食	85	+18
3	食品	80	+ 3
4	化粧品	78	+ 3
5	旅行	73	- 5
6	理美容	70	+18
7	飲料	56	+ 8
8	レジャー	53	+ 2
9	書籍・エンタメ	50	+ 9
10	日用品	49	+ 5
11	インテリア用品	33	- 5
12	家電・A V	32	+ 3
12	装飾品	32	- 2
14	スマートフォン・携帯電話	15	- 3
15	パソコン・タブレット・周辺機器	12	±0
16	車・バイク	9	+ 6

<全体にのみ下記基準で色付け>

オレンジ:前年同月比で20人以上増加

青:前年同月比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)  
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)  
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**サンプル数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	150	189	140	148	751
女性	121	147	185	138	158	749
合計	245	297	374	278	306	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2017年8月3日(木)～7日(月)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

**問い合わせ先** 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・酒井) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

**データ公開** 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2017-08/>)からダウンロードしていただけます